

事業所等の自衛水防に役立つ情報と相談窓口について

近年、全国各地で豪雨災害が頻発しており、洪水の場合、河川水位の上昇から氾濫に至るまでに一定の時間があるため、そのリードタイムを有効活用し、重要な資機材を安全な場所へ移動させる等の水防活動を適切に実施するか否かによって、被害の程度や復旧に要する期間等が大きく左右されるものと考えます。

このため、国土交通省では企業等が自衛水防を実施する際に役立つ情報を提供するとともに、各河川関係事務所内に相談窓口「災害情報普及支援室」を設置し、技術的支援を行うことといたしました。

○ポイント

- ・平成25年6月水防法改正
- ・浸水想定区域内の大規模工場等における自主的な避難確保・浸水防止の取組の促進
- ・国土交通省内の河川事務所内に相談窓口「災害情報普及支援室」を設置し、技術的支援を行う

○情報提供内容

1. 事業所等の自衛水防に役立つ情報（下記URLで、(1)～(4)の情報が得られます）

http://www.qsr.mlit.go.jp/s_top/jieisuibou/jieisuibou_index.htm

(1) 浸水想定区域図

（河川毎に浸水が想定される区域と浸水深を図面に表示）

(2) 市町村が作成しているハザードマップ

(3) 川の防災情報

（雨量、水位、ダム諸量、洪水予報、水防警報等）

(4) 災害情報普及支援室一覧

（P6に各河川毎に災害情報支援室を設け、自衛水防組織の設置及び訓練の実施を行おうとする際の技術的な助言等を行うサポート体制を設置しておりますので、ご活用下さい。）

○問合せ先

〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2丁目10番7号

国土交通省 九州地方整備局 河川部 水災害予報センター

TEL 092-707-0110

FAX 092-476-3473

自衛水防に役立つ情報と 相談窓口の紹介について

平成25年10月
国土交通省 九州地方整備局
水災害予報センター

自衛水防に役立つ情報の紹介

1. 近年、集中豪雨の増加に伴い、全国各地で河川の洪水処理能力を超える豪雨災害が頻発しています。過去10年間(平成11～20年度)、全国の市区町村の98%で水害・土砂災害が発生

■ 1時間降水量50mm以上の年間発生回数
(1,000地点あたり)



2. 企業における浸水被害
平成23年9月、タイ国では
チャオプラヤ川の氾濫により、
工業団地で浸水被害が発生し、
日本の自動車メーカーH社の
工場は約5ヶ月間の操業停止
となりました。



我が国でも、平成12年の東海豪雨後のアンケート調査(※注)によると、堤防が決壊タイ国ロジャナ工業団地の浸水状況(平成23年10月)した新川上流沿川地域の事業所は復旧までに約2ヶ月を要しています。



(※注)出典:片田敏孝、石川良文、木村秀治、佐藤尚「東海豪雨災害における事業所被害の構造的的特質に関する研究」(土木計画学研究講演文集29巻)

※近年、全国各地で豪雨災害が頻発しており、中小企業においても、設備などの浸水により経営上深刻な影響をもたらすことが懸念されます。このため、洪水時における事業継続計画の作成等の取り組みが重要となっております。

※洪水の場合、河川水位の上昇から氾濫に至るまでに一定の時間があるため、重要な資材・機材等を安全な場所へ移動させる等の適切に実施するか否かによって、被害の程度や復旧に要する期間等が大きく左右されるものと考えます。

「洪水予報・水位周知河川」
情報発表状況

地方 洪水予報
水位周知河川

北海道	発表なし
東北	発表なし
関東	発表なし
北陸	発表なし
中部	発表なし
近畿	発表なし
中国	発表なし
四国	発表なし
九州	発表なし
沖縄	発表なし

凡例
● はん濫発生情報
● はん濫警戒情報
● はん濫注意情報
● 解除

パソコン
<http://www.river.go.jp/>

「川の防災情報」
提供
国土交通省
水管理・国土保全局

システムメンテナンス情報

1) レーダ雨量
2) デレタータ(雨量・水位・水質・積雪)
3) ダム情報
4) 洪水予報等

携帯電話
<http://www.i.river.go.jp/>

観測所選択

水位

雨量

- コンテンツ一覧
- ・レーダ雨量
 - ・雨量・水位・水質・積雪
 - ・ダム情報
 - ・洪水予報等
 - ・水防警報
 - ・ダム放流通知

洪水予報

ダム放流通知

ダム諸量

XRAIN(エックスレイン)

パソコン

近年、増加する集中豪雨や局所的な大雨(いわゆるゲリラ豪雨)による水害や土砂災害等に対して、河川管理や防災活動等に役立てるため、平成23年7月よりXRAIN(XバンドMPレーダ)による降雨観測情報の配信を行っています。

XRAIN XバンドMPレーダ雨量情報 試験運用実施中

2012.05.16 11:51 観測

九州北部地域の観測画面<例>

九州北部

観測地域

九州北部地域

桜島周辺地域

XRAIN
<http://www.river.go.jp/xbandradar/>

九州地方の雨量・水位情報を携帯メールでお知らせします



「川の防災情報」で提供される河川情報を携帯電話のメールにてお知らせします。提供される情報は九州管内の雨量観測所と水位観測所です。URLサイトを見なくても広域的な河川情報を受信することができます。

雨量・水位が基準値※1になればメールを受信

※1 水位の基準値は、計画高水位、はん濫危険水位、避難判断水位、はん濫注意水位、水防団待機水位です。雨量の基準値は気象庁の「警報・注意発表基準」を用いて、対象となる雨量観測所の基準値とします。

お好みのアラーム設定が可能※2

※2 対象とする水位及び雨量観測所の選択はもちろん、基準値の値も任意に設定が可能となります。たとえば、早めにメールを受信したい場合には基準値を低くしたり、逆にメールの配信を減らしたい場合には基準値を高くしたりすることができます。

ご登録は以下の方法で

空メールの送信

登録用空メール 新アドレス



kasernalarm-entry@qsr.mlit.go.jp

空メールへ送信後、河川情報アラームメールサービスからの登録案内メールを受信します。

受信拒否指定、アドレス指定受信設定をされている方はあらかじめ解除をお願いします。



登録画面

メール配信を希望する水系・河川を選択します

地域選択

選択した地域の雨量・水位情報をメール配信します。配信を希望する水系を下の中から選択してください。(チェックを入れます)複数選択することも可能です。「すべて選択する」にチェックを入れた場合は、全ての水系・河川が対象になります。

すべて選択する

○○川

○○川

次へ クリック

メール配信を希望する観測所を選択します

雨量・水位観測所の選択

選択した河川に該当する雨量観測所および水位観測所の中から配信を希望する観測所を選択してください。(チェックを入れます)複数選択することも可能です。「すべて選択する」にチェックを入れた場合は、雨量もしくは水位に該当する全ての観測所が対象になります。

すべて選択する

○○(○○市△△)

◇◇(○○市◇◇)

雨量観測所

すべて選択する

○○(○○市△△)

◇◇(○○市◇◇)

次へ クリック

アラームメール例

洪水時において、雨量および水位の状況より注意情報をメールでお知らせする。

日時:yyyy/mm/dd HHMM
From:kasernalarm-info@qsr.mlit.
Subject:アラーム基準超過(河川情報アラームメール)

■観測日時
****年*月*日*時*分
■雨量状況
下記の雨量観測所が注意値を超過しました。
◇◇
△△川
(××市××)
詳細情報はこちら
<http://kasernalarm.qsr.mlit.go.jp/push/i.jsp?t=2&i=497>
雨量レーダ画像はこちら
<http://kasernalarm.qsr.mlit.go.jp/push/i.jsp?r=1>

国土交通省九州地方整備局水災害予報センター 河川情報アラームメールです。
あなたが選択している地域において、雨量、あるいは水位がアラーム基準値を超過しました。現在の状況は次のとおりです。URLをクリックすると、詳細情報にジャンプします。
市町村や消防団から避難等の指示があれば、これに従ってください。

※アラームメールは水位到達後、メール通知まで20分程度の時間を要します。

地デジによる河川防災情報の提供

テレビ

平成22年7月よりNHK総合の地上デジタル放送(データ放送)で河川の水位・雨量情報の提供を行っています。いつでも手軽に河川の水位・雨量の防災情報を入手することが可能です。



dボタンで閲覧

雨量は強さに応じて4段階の青の濃淡で表示。
● 3.0~
● 1.5~
● 4~
● 1~

表示例

約川 1.16m はんらん注意水位

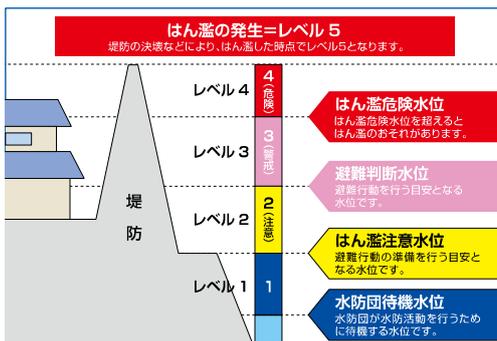
約川	犬鳴川	多々良川	都賀川	綾井川	那珂川	室見川	雷山川
上約橋	志田橋	雨水橋	山王橋	雨田橋	田島橋	下日佐	橋本橋
1.16m	0.79m	0.3m	1.31m	0.04m	0.77m	欠測	1.16m

約川 上約橋観測所

フォーカスが当たっている河川名と観測所名と詳細情報を表示。水位レベルに応じて▼が移動。

水位観測所。フォーカスが当たっている観測所はハイライトで表示。アイコンの色は、水位レベルに応じて【水色・青・黄・桃・赤】に変化する。

観測ポイントごとの水位を「正常」「水防団待機」「はんらん注意」「避難判断」「はんらん危険」の5段階と、「欠測」の6種類のアイコンで表示。アイコンの波の色や高さは、水位レベルに応じて変化する。「はんらん注意水位」以上の場合、観測所名が黄色に変化、フォーカスを当てると観測所名が赤く変化する。



参考資料

(1) 平常時の情報提供 ～①浸水想定区域について～

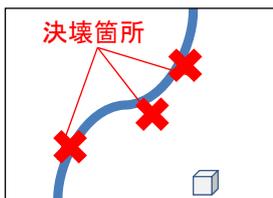
○平常時から、浸水が想定される区域と、その浸水深を事前にお知らせすることで、避難確保や浸水防止に役立てていただくため、国又は都道府県では「浸水想定区域」を公表しています。

浸水想定区域を作成する対象河川

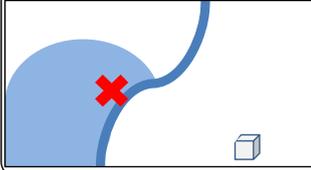
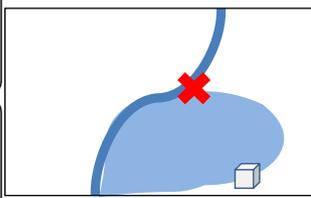
「洪水予報河川」：水位等の予測が技術的に可能な、流域面積が大きな河川

「水位周知河川」：流域面積が小さく、洪水予報を行う時間的余裕がないため、あらかじめ定めた水位の到達情報を周知する河川

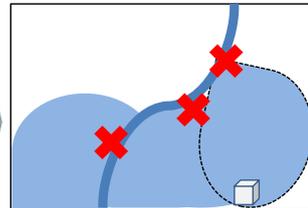
浸水想定区域図の作成手順



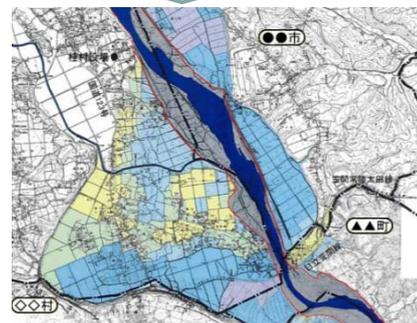
①複数の決壊箇所を想定します。



②それぞれの最大浸水域を計算します。



③浸水域を重合させます。

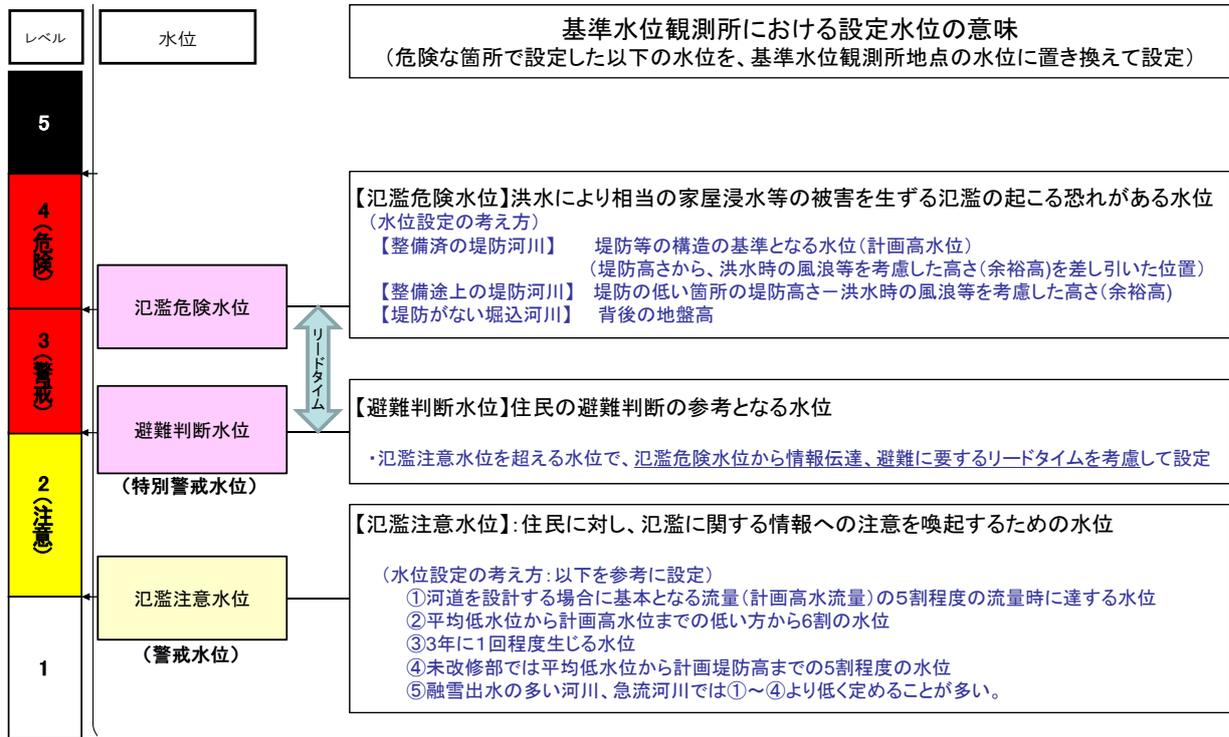


④浸水想定区域の公表

(2) 洪水時の情報提供～①基準水位観測所における設定水位の意味～

国や都道府県では、洪水時において、予め定められた水位観測所における水位の情報を提供しています。この予め定められた水位観測所を「**基準水位観測所**」といいます。

基準水位観測所毎に、災害発生危険度に応じた**基準水位**が設定されております。



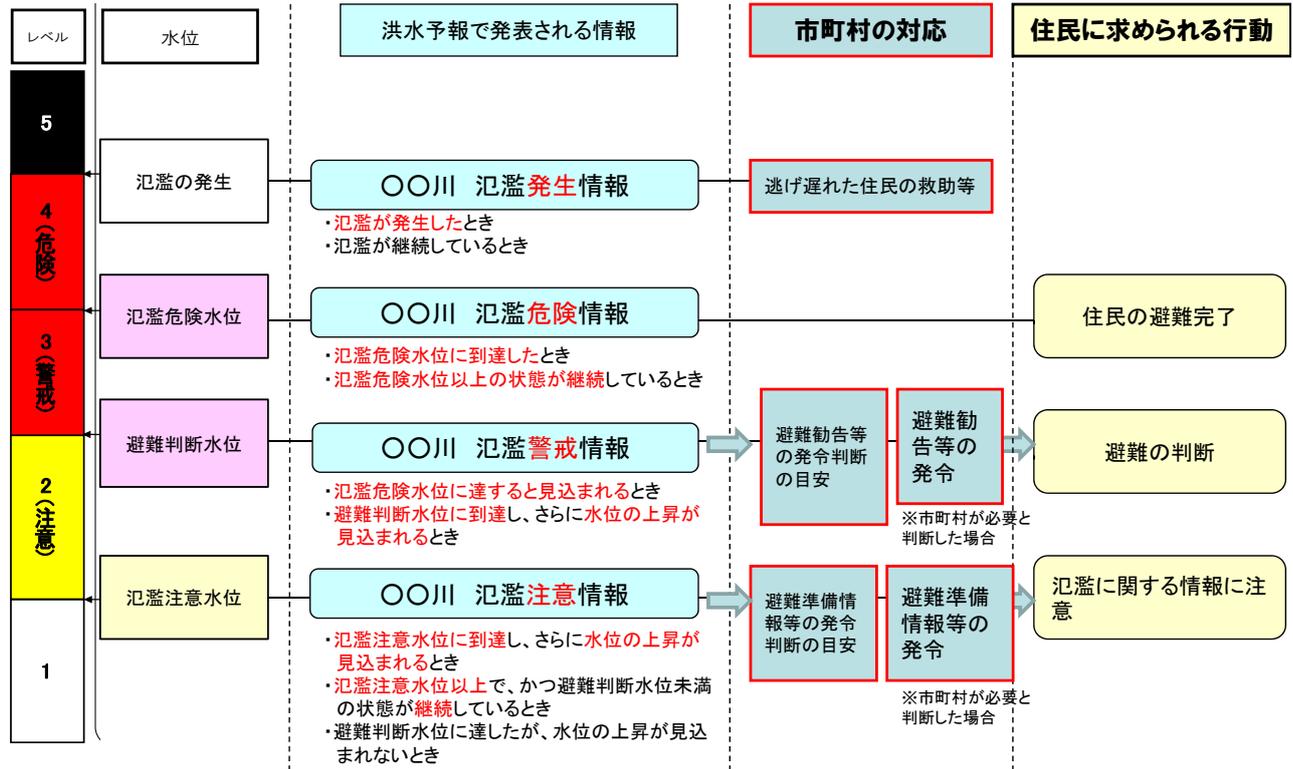
(2) 洪水時の情報提供～②基準水位観測所の意味(区間代表性)～

- 各基準水位観測所にはそれぞれ**受け持ち区間**があります。
- 基準水位観測所の水位は、受け持ち区間内の**堤防の低い地点**で決まっていますので、水位の情報は、観測所地点の情報(点の情報)ではなく、**受け持ち区間の情報(線の情報)**として見る必要があります。



(2) 洪水時の情報提供～③水位情報と住民に求められる行動～

洪水予報河川では、洪水の予報を行っており、発表する情報としては、「氾濫注意情報」、「氾濫警戒情報」、「氾濫危険情報」、「氾濫発生情報」の4つがあります。
一方、水位周知河川では、基準水位に到達した旨の情報が発表されます。



(3) 災害情報普及支援室一覧①

○事業所等の自衛水防に関するご相談は、全国各地に設置している「災害情報普及支援室」までお問い合わせ下さい。
(以下は平成25年7月11日時点の情報)

事務所名	構成員	役職	氏名	代表窓口	連絡先
筑後川河川事務所 (久留米庁舎) (筑後川、矢部川、嘉瀬川)	室長	副所長(技術)	塚本 剛好		TEL:0942-33-8828 (内線306) [防災情報課内]
	スタッフ	地域防災調整官	安田 豊生		
	防災対策推進官	中島 忠	○		
筑後川河川事務所 (佐賀庁舎) (嘉瀬川)	室長	副所長(技術)	若松 信一		TEL:0952-41-8801 (内線341) [施設管理課内]
	スタッフ	施設管理課長	福留 泰男	○	
	建設専門官	糸山 国彦			
遠賀川河川事務所 (遠賀川)	室長	副所長(技術)	辰本 卓		TEL:0949-22-1830 (内線281) [防災情報課内]
	スタッフ	防災情報課長	島崎 剛	○	
	調査課長	宮原 幸嗣			
武雄川河川事務所 (松浦川、六角川)	室長	副所長(技術)	山本 佳久		TEL:0954-23-5151 (内線306) [防災情報課内]
	スタッフ	調査課長	佐藤 博志		
	建設専門官	興梶 逸郎			
長崎川河川事務所 (本明川) (白川、緑川)	室長	副所長(河川)	村上 博		TEL:095-839-9211 (内線351) [調査第一課内]
	スタッフ	調査第一課長	金子 努	○	
	調査第一課長	藤木 和博			
熊本河川国道事務所 (白川、緑川)	室長	副所長(河川)	藤木 和博		TEL:096-382-1111 (内線351) [調査第一課内]
	スタッフ	調査第一課長	穴井 利明	○	
	河川管理課長	松崎 哲生			
八代河川国道事務所 (球磨川)	室長	副所長(河川)	川口 芳人		TEL:0965-32-4135 (内線351) [調査第一課内]
	スタッフ	調査第一課長	的場 孝文	○	
	河川管理課長	久保田 孝行			
菊池川河川事務所 (菊池川)	室長	副所長(技術)	榎垣 裕		TEL:0968-44-2171 (内線351)
スタッフ	調査課長	植西 清	○	[調査課内]	

事務所名	構成員	役職	氏名	代表窓口	連絡先
大分河川国道事務所 (大分川、大野川)	室長	副所長(河川)	酒井 正二郎		TEL:097-544-4167 (内線351) [調査第一課内]
	スタッフ	調査第一課長	猪原 浩二	○	
	防災課長	稲間 信介			
	地域連携課長	竹井 昭			
	工務第一課長	柏木 弘志			
佐伯河川国道事務所 (番匠川)	室長	副所長(河川)	田中 満昭		TEL:0972-22-1880 (内線351) [調査第一課内]
	スタッフ	調査第一課長	眞矢誠一郎	○	
山国川河川事務所 (山国川)	室長	副所長(技術)	宮崎 寛幸		TEL:0979-24-0571 (内線351) [調査課内]
	スタッフ	建設専門官	尾藤 勝幸		
	調査課長	平原 由夫	○		
宮崎河川国道事務所 (大淀川、小丸川)	室長	副所長(河川)	浦山 洋一		TEL:0985-24-8221 (内線351) [調査第一課内]
	スタッフ	事業対策官	永溝 茂		
	調査第一課長	東 和彦	○		
延岡河川国道事務所 (五ヶ瀬川)	室長	副所長(河川)	荒木 和幸		TEL:0982-31-1155 (内線351) [調査第一課内]
	スタッフ	調査第一課長	坂本 正己	○	
川内川河川事務所 (川内川)	室長	副所長(技術)	森崎 和博		TEL:0986-22-3271 (内線351) [調査課内]
	スタッフ	調査課長	宗 縁乃	○	
	調査第一課長	吉田 久康			
大隅河川国道事務所 (肝属川)	室長	副所長(河川)	永吉 修平		TEL:0994-65-2541 (内線351) [調査第一課内]
	スタッフ	事業対策官	高橋 玲仁		
調査第一課長	薄田 邦貴	○			